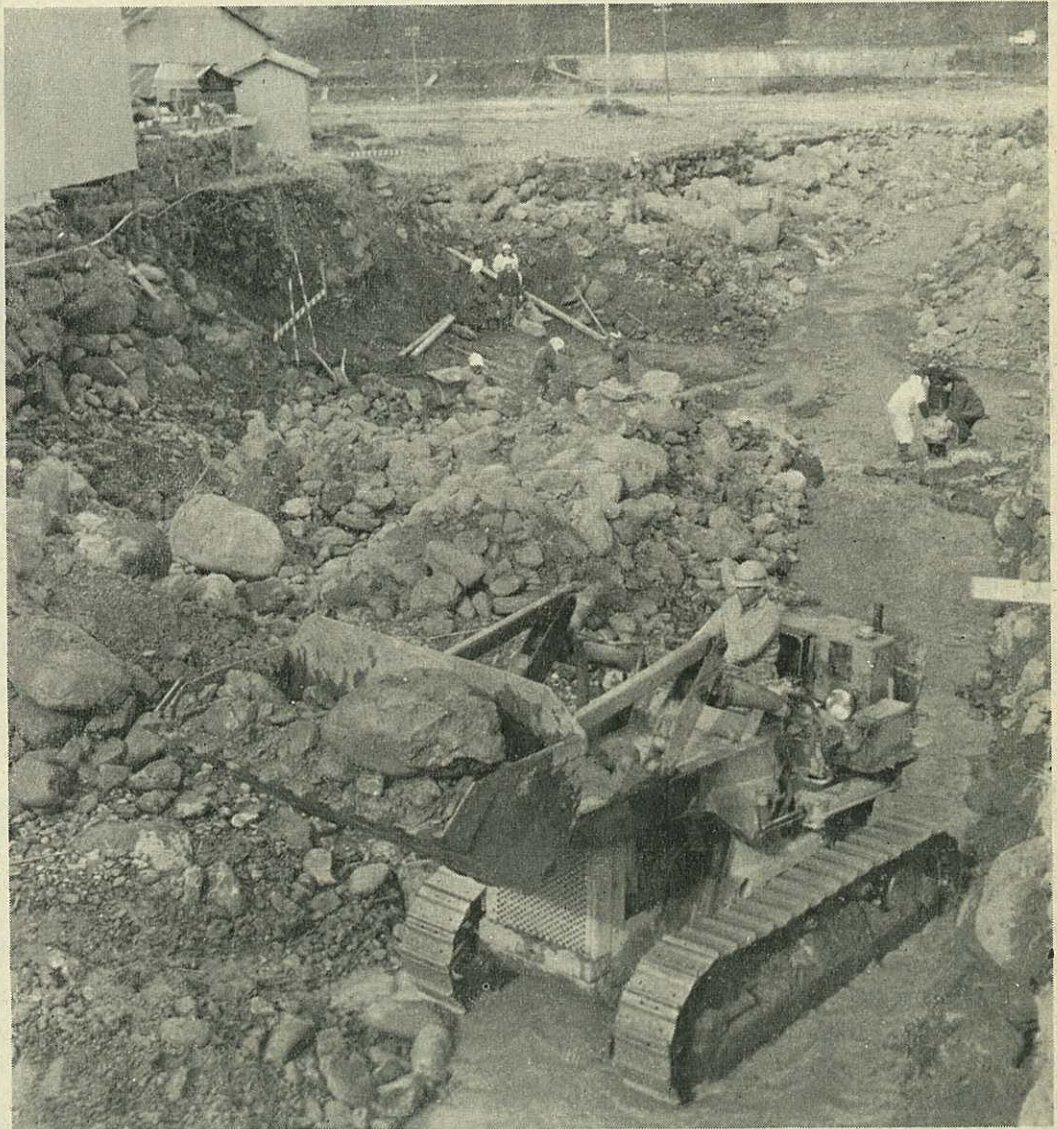


広報

いまり

市の人口	
1月1日現在	
総人口	66,522人
男	31,338人
女	35,184人
世帯数	15,451世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 ○毎月1日発行 定価1部5円 昭和43年2月1日 伊万里市役所秘書企画課発行 No. 166



市営河川災害復旧工事進む

三〇九か所のうち二〇か所は三月末までに完成

(S43.1.20) 東山代町滝川内で

広報こよみ

- 5・20日 文部省委嘱松浦婦人学級
- 7日 成人病検診はじまる
- 11日 松浦町・二里町少年剣道大会

- 20日 文部省委嘱山代家庭教育学級
- 25日 社会教育研究大会
- ※つごうによって変更することがあります。

2月

全小中学校完全給食になる

県下で一番大きい 西部地区学校給食センター給食開始

総工費2,061万円
対象人員4,800人

昨年8月に着工した西部地区学校給食センターが、1月9日から給食を始めました。市教育行政の重点施策の一つとして、総工費2,061万円で東山代小学校の校地に建設していたものです。

同センターは、二里・東山代・山代東・山代西の各小学校と国見・山代の両中学校、あわせて6つの小中学校の児童・生徒・教職員4,800人を対象に給食しています。

同センターは、県下で最も大きな規模をもち、職員も、栄養士・調理員・事務員・運転手など15人おり、コンテナ運搬車2台で食事を運びます。建物は、軽量鉄骨で、481平方メートルの広さです。

このセンターの完成で、伊万里市は、県内7市ではじめて、市内全小中学校の完全給食が実施されたわけです。

全国で完全給食を行なっている学校の割合は、小学校61パーセント・中学校30パーセントですから、伊万里が学校給食に非常に力を入れていることがわかります。

しかし、学校給食施設がここまで整備できたのは、父兄だけでなく、児童生徒をもたない市民のかたも理

解していただき、ご協力くださったためであることも忘れることはできません。

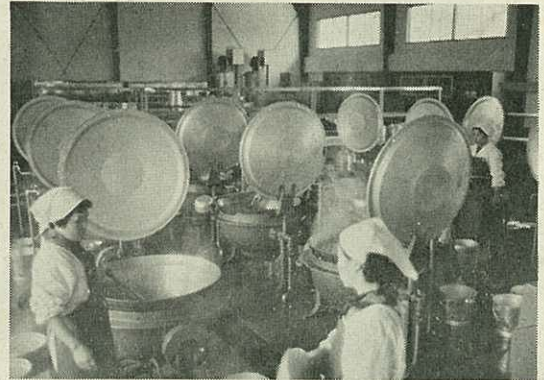
1か月1人当たりの食事代は、小学校550円、中学校650円～770円になっています。小学校を例にとると、1日当り30円25銭になり、このうち

22円内外を副食費にあてています。

しかし、いまのような物価高では経営は苦しくなるいっぽうです。市教育委員会は、給食材料を一括購入し、共同で調理する方法をとって、安く、しかも豊かな給食内容にするのに懸命です。

1日当たりの摂取カロリーは、小学生650カロリー、中学生850カロリーが一応の基準になっています。

市教育委員会は例えば「焼そば」ひとつをつくるにしても、血や肉となる材料として、豚肉・かまぼこ・さつまあげを、熱や力となる材料に中華めん・油・でんぷんを、体の調子をよくする材料にもやし・キャベツ・にんじん・玉ねぎなどたくさんの材料を使っています。



運搬車を送りだし一息つくセンター内部

しかも、児童たちが給食にあかないようにフルーツサラダやみそでんがく・じゃがいものそぼろ煮とマーガリンなど、毎日の献立を変えています。

市教育委員会としては、将来、学校は、本来の教育だけに専念させ、給食はセンターにまかせる方法を取り、東部・北部・西部・伊万里の4地区にまとめた意向をもっていますが、いろいろの事情から早急な実現はのぞめないようです。

市内学校給食センターの規模

伊万里地区	5校1分校	4,300人
波多津地区	4校	1,300人
大川地区	2校1分校	1,400人
西部地区	6校	4,800人

◆人生も同じである。苦勞を通り抜けてはじめて、一段と視野の高い生活の場がその人の前に開けてくる。

◆伊万里もいまは目の前がまっくらになるような大きな問題をかかえている。しかし、ここでしりごみして引きさがれば、旧態依然の伊万里にとどまって、全国平均の五〇・七％という半分の所得に甘んぜねばならぬ。みんなが力をあわせてここを切り抜ければ、おそらく佐賀県でも第一の都市という未来が開けてくる。

◆トンネルにくじけることなく進むべき正しい二本の軌道にそって前進し、トンネルの向うに展開する広野原にこそしこそ出たいものである。

◆しかし、そこで思いとどまってはもとのもくあみで出発点に引き返さねばならない。まっくらやみのなかをもしんぼうして、二すじの鉄路を進んでこそ、そのトンネルを抜けたときに目も覚めるような広野原が展開してくる。

◆一寸さきがまっくらやみに見えるような思いをするときもある。

平尾窯業団地に5企業進出

今秋には操業開始

市が大川内町平尾に造成した「平尾窯業団地」7万8,300平方メートルが売り切れしました。

この団地には、すでに4業者が進出・操業していますが、残りの用地が売れず、市は造成費の償還など資金ぐりに悩んでいました。

こんど、昨年7月に災害を受けた大川内山業者の同団地進出が決まり12月末に6業者（4企業体）と売買契約を結びました。

市議会で売買価格と特別会計の赤字の関連でいろいろ問題になりましたが、市は、地元企業の育成と被災者であることを考慮して契約したものです。

平尾窯業団地は、市内窯業者・特に立地的に恵まれていない大川内山

窯業の近代化をすすめるために、昭和38年に土地買収、翌39年に土地を造成しました。

しかし、市内窯業者の平尾団地への進出がなかったため、土地買収や造成にあてた一時借入金の返済・やりくりがむずかしくなり、やむをえず有田地区の有田物産KKや大坪窯業協同組合などを誘致しました。

平尾窯業団地 1,800万円の特別会計 赤字

その当時の分譲単価は、坪当たり2,000円であり、すでに団地内の公共道路造成費にみあう1,000万円が赤字になることを予想していました。その後、昭和40年水害による道路崩壊などで約800万円を追加支出したため昭和43年度末には総額1,800万円の赤字をみこんでいます。

市は、この赤字をできるだけ減らそうと団地内のうち工場用地に適さない部分を住宅用地として高い価格で処分する計画でした。

しかし、昨年7月9日の災害で大きな被害を受けた大川内山の窯業者が、この際平尾団地に進出しようという気運になり、交渉の結果、12月末に6業者（4企業体）と売買契約を結びました。

団地造成の目的が、窯業の振興ということから、集中豪雨で被災した

中小企業である大川内山窯業者に工場用地として、既に他地区から誘致した企業・市内進出企業と同条件で坪当たり2,000円に金利を加え2,500円で売りました。

団地内の従業員750人

現在窯業企業は、40ちかくありそのほとんどは大川内町に集中しています。

年間生産額も伊万里陶業KK・高砂工業KKを除いて5億円に達します。このうち、平尾窯業団地にこんど契約を締結した企業を含めて9企業が立地操業することになります。

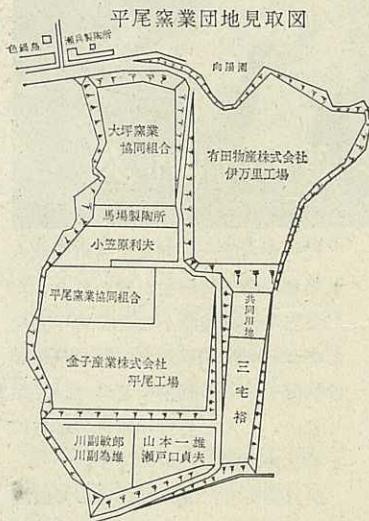
この団地で働く従業員も総数750人以上になり、9企業の年間生産額も5億円になる計画です。

6月に契約した1企業と12月に契約した4企業は、ともに2月から3月にかけて工場建設にかかり、6月から7月にかけて操業を始める計画です。

平尾窯業団地内の企業

有田物産伊万里工場	昭和40.8操業
大坪窯業協同組合	40.7
平尾窯業協同組合	41.3
文祥陶苑	42.3
金子産業平尾工場	43
魯山製陶所	43
川副敏郎・川副為雄	43
山本一雄・瀬戸口貞夫	43
三宅 裕	43

操業予定



これは、小学校の歌曲にある「汽車」の一節である◆NHKの連続ドラマ「旅路」が、ようやく終わりに近づいている。主人公は、鉄道員の室伏雄一郎であるが、その妻有里の生活信念には、犯しがたいものがある。ことに、あの夫に対する無限の信頼は、いったん戦死の公報までうけたものを無事帰還させるにいたった。

それはともかく「旅路」のなかで「人生は旅路によく似たところがある」と南部吾五郎の加東大助が述懐しているところがでてる◆しかり、人生は、まさに旅路のごとし。

歌の文句ではないが、人生には、険しい山もあれば平坦な浜を通るにも似た時代もある。

あるときには、まるでト

いまは山なか
いまは鉄橋
渡るぞと
思うまもなくトンネルの
闇を通過して ひろ野原

【とい】伊万里〱呼子線のバスを増発してくれ

西肥バスは、福島橋開通に伴い、特急バス・急行バスを運行し始めた。一部の地域住民は、非常に便利になったと思う。

しかし、伊万里〱呼子線沿線の住民のほとんどは、福島橋開通でかえってバスの不便をきたしている。次のことについて、住民の意向をきいて、西肥バスと交渉してもらいたい。



▽急行バスは、黒川宿から波多津浦まで停車しないので、その途中は利用できない。停車地を二か所ばかり設けられないか。

▽普通バスも福島港発は、日曜・祭日はもちろん普通の日でも応々にして、波多津・黒川地区住民は乗れない。波多津浦始発のバスを数回増発できないか。

▽伊万里発波多津方面行き普通バスは、夕がた五時四十分から六時四十分である通勤者や学生のために、普

通バスを増発できないか。

黒川町福田 一住民

【おこたえ】 西肥バス伊万里営業所に問い合わせた結果、次のような回答がありました。

伊万里営業所にいる六十八台のバスを現在フル運転している。

いままでの調査結果で、一月十五日から波多津町内野口にも急行バスを停めることにした。

現在も、時間別の乗降人員をくわしく調査中でありその結果を検討して善処したい。

秘書企画課広報統計係

市政モニター随時通信

◎幼児教育の必要性はだれでも認めている。県内には数多くの幼稚園があるが市内には私立幼稚園1か所があるだけだ。市立幼稚園の設置は考えられないか。新設できなければ現在の私立幼稚園に対して市が助成できないか。

おこたえ 市内に義務教育制の小中学校が30校もあります。校舎の新築・増改築・設備に追われ幼稚園設置までは手が届きかねている状況です。幼稚園の義務教育制度については国でも問題にしております。義務制でないために各市町村でも設置については困難なようです。

私立幼稚園には、国庫補助があり設立申請などについては市が便宜をはかります。しかし、市の財政事情から財政的援助はできかねています

(市教委・総務課長)



血液検査を受ける新成人たち



おとなの仲間入り 1,191人

ことしおとなの仲間入りをする1,191人(男530人・女661人)の成人式が、1月15日、伊万里中学校体育館で開かれました。

成人を代表して、笹田八保さん(二里町)は「先輩皆さんの励ましと祝福のことばを肝に銘じ、自己の人格完成と国家社会の繁栄・向上に役立つ民主的な日本人になるよう努力します」と誓いのことばを述べました。

式のあと、伊中のバンド演奏や舞踊・合唱・青年のグループ活動発表などが行なわれました。

また、中島権争奪、団体マラソン(3人1組)も行われ山代町が優勝しました。

12月から成人式前まで各町で成人該当者の事前研修会が開かれました。おとなになる心がまえや青年団などグループ活動に対する関心や参加の状況・余暇の利用などについて話し合い、こんごの青年教育の参考にするために開いたものです。

伊万里町では成人記念として血液検査も行ないました。

病気の早期発見と治療は
検査施設完備の市民病院で

検査受け付け 午前中
診療時間 8時30分~17時
二里町市民病院 電話4121番



写真はラーメン製造会社の責任者の話を聞く生活学校のメンバー

会にかけられるよう打ち合わせをします。

いままで、保険と国民年金・生鮮食品の肉と魚・暖房機具と燃料・防火と消火・インスタント食品のめん類などをとりあげました。

生鮮食品をとりあげたときは、同じ魚でも店によって値段がちがったり、商店によっては値段の標示をしていないということで、鮮魚商組合に申し入れました。

暖房機具のときは、練炭・石油・ガス・プロパンなど各部門の専門家を招き取り扱いなどについて検討を加えました。

防火のときは、家庭用消火器を一括購入することにしました。

インスタント食品めん類をとりあげたときは、たくさん食べてもからだに悪くないか・商品の見分けかたおいしい食べかたなどを聞きました

犬塚公民館主事の話 生活学校のメンバーに各部落から3人ずつ参加してもらうこと自体問題がある。熱心な主婦ばかりのメンバーにすれば効果があると思う。

4月には、メンバーを再募集して編成しなおし、生活に直結した知識を身につけるようにしたい。

補充員は、審査員に欠員がでたときや欠席したとき、代わって審査会に出席する役目をもっています。

検察審査会の制度は、検察官の仕事に国民の気持を反映させる目的でできたものですから、審査員は、法律などの知識をもつ必要はありません。審査員に選ばれた人は、自分の良心にしたがって正しいと思った判断をすればよいのです。

審査員・補充員の任期は、6か月です。月に2~3回出席することになります。旅費と日当は支給されます。検察審査会は、全国の地方裁判所とおもな地方裁判所支部に設けてあります。この辺では、佐賀地裁唐津支部に事務局をおいています。

消費生活に直結した事例を研究

4月にはメンバー再募集

昨年9月から月1回、第3水曜日に2時間半、伊万里図書館で、伊万里生活学校（運営委員長岡本采子さん）を開いています。

家庭の主婦が合理的な消費生活をするため、商品の改善問題などをもちより討議しあって、また専門家の意見を聞いて参考にしようというものです。

この学校は、県新生活運動協議会

伊万里市からの検察審査員候補者106人が決まりました。

検察審査員候補者は、衆議院議員の選挙権をもつ市民4万1,451人のなかから市選挙管理委員会がくじで選びました。

候補者のなかからさらに約1割の人が検察審査員とその補充員として毎年4回（1・4・7・10月末日）行なうくじで選ばれます。

伊万里市からは、いままでの実績では、各回2人の審査員と同数の補充員が選ばれています。

審査員の仕事は、唐津で開く検察審査会で、検察官が犯人を裁判にかけなかった事件をとりあげ、はたしてその取扱いが正しかったか

の委嘱で3年間継続します。伊万里公民館が世話しています。

メンバーは、伊万里小学校区の各部落から3人ずつ108人で構成していますが、いつも出席するのは、45人ぐらいに減りました、平均年齢は40歳です。

運営委員14人は、当日の学校が終わってから、生活上の問題や課題を発見し、共通の課題として次回の集

どうかを審査します。

審査にあたっては、だれからのさしずも受けずに証拠を調べて結論をだします。その結果、もし、検察官

くらしの法律

検察審査員

の取扱いが正しくなく、犯人を裁判にかけるべきだと判断したときは、検事正に通知し、もう一度その事件の処理について考え直すことを求めます。

また、検察庁の仕事全般について改めるべき点があれば、改めるよう検事正につたえるという役目をもっています。

昨年度の香典返し寄付

111件 65万円

香典返しや篤志寄付金でまかなわれる社会福祉協議会の41年度の決算をお知らせします。

決算によると、収入総額 238万円に対し、支出は 226万円で、12万円を42年度へ繰り越しました。

同協議会のおもな収入は次のとおりです。

- 香典返しの寄付金111件・65万円
- 篤志寄付金39件・12万円
- 市からの補助金・委託金56万円
- 共同募金の還付金 35万円

自動車整備 訓練生募集

伊万里総合職業訓練所で専門訓練生を募集しています。

募集職種と定員は、自動車整備工15人です。訓練は2か年で整備工作法・自動車工学などの専門知識の学習と修理・整備の実習を行ないます。2年間で、大型自動車運転免許・三級自動車整備士の免許をとることの

- 預金利子 11万円
- 前年度からの繰越金 40万円
これらの収入金は、次のような事業に支出しています。
- 季節託児所慰問や 母子連盟・身

教育振興奨励基金259万円になる

教育振興奨励基金は、篤志寄付と香典返しによる寄付金を積み立て、その利息を教育振興のために使っています。

昭和32年度から42年3月末までに172人のかたから総額259万 4,300円を寄付していただきましたが、41年度は、その利息が14万円強になりま

体障害者協会・敬老会・成人者・老人クラブ・大川内や東野保育園などへの助成費 81万円

- 困窮者扶助・火災見舞いと共同募金・ハンカチ頒布などの手数料 10万円
- 基本財産積立金 10万円
- 社会福祉協議会職員の給料や旅費・事務用品など 104万円

した。
その利息は、家庭学習実践事例や能力開発をめざす学習指導の研究など学校教育16部門に 7万2,000円・PTA連合会やモデル部落公民館育成など社会教育関係6団体に7万1600円をそれぞれ支出しました。

- できる知識・技能が得られます。
- ▶入所資格 中学卒業者またはこれと同等以上の学力ある男子
- ▶受験手続き 入所願書・身上書・健康診断書・学業成績と性向証明書・受験料 200円をそえ、伊万里公共職業安定所か訓練所庶務課へ2月15日までに申し込むこと。

▶入所試験 3月上旬に中学校卒業ていどの数学・国語・理科と面接を行なう。

このほか詳しいことは伊万里公共職業安定所（電話伊万里2131）か総合職業訓練所（電話橋久145）へお問い合わせください。

受け取りすぎた四百円を
持ち主に返さねば気がす
まぬという責任感にはま
たく頭がさがります。
わたくしたちの学級では
先生の出張で自習するとき
があります。そんなとき、
きまって悪ふざけをする人

人を探しあて
たという記事
でした。
わたくしは
お客を捜しあ
てたことを自
分のことのよ
うに思い、今
どき、心がけ
のよい人がい
るのを知って心のなかがほ
んのりとあたたくなくなりま
した。

こどもの意見 2

わたしは
こんな人になりたい
級での係りの仕事・友だち
同志の物の貸し借り・約束
ごとなど、自分が果さねば
ならぬことがたくさんあり
ます。
一人一人が、いや、まず
わたくしが、この運転手さ
んのように自分の責任はど
んなことがあっても、さい
ごまでやりぬき、がんばり
のきく人になるよう努力し
たいと思います。

大坪町こどもクラブ連
合会（大坪小六年）
松尾穂澄
先日の新聞で、「声」の
欄に「正直なタクシートの運
転手」の記事がでていまし
た。
タクシートの運転手が「二
百円のタクシー代をまちが
えて六百円支払った人はい
ないか」と、停まっている
電車の聞いてまわり、数台
目をやっとな
人を探しあて
たという記事
でした。
わたくしは
お客を捜しあ
てたことを自
分のことのよ
うに思い、今
どき、心がけ
のよい人がい
るのを知って心のなかがほ
んのりとあたたくなくなりま
した。

がでてきます。
級長であるわたくしは、
その責任から一・二度は注
意します。それでもおおかま
いなしに騒がれるとなさけ
なくなり、「どうにでもな
れ、自分だけ静かに自習す
ればいいではないか」と思
う時がしばしばありました
しかし、運転手さんの仕
事への忠実・責任感の強い
行ないを知り、自分勝手な
考えと意志の弱さははずか
しくなりました。
いままでのわた
くしの行動は、反
省しなくてはなら
ぬことがたくさん
あるように思いま
す。
家庭での受持ち
の仕事や学校・学

農水課に 災害係を新設

市役所の機構が、1月1日から一部変わりました。

農林水産課に災害係を新設、建設課の管理係と土木港湾係を庶務係・管理係・工務係に分けました。また水道課の経理係は、業務係に統合しました。

こんどの機構改革は、災害復旧体制の確立が主目的です。

機構改革に伴い、12人の人事異動を1日付けで発令しましたが、係長以上の異動は、次のとおりです。

- ▶総務課付(会計課長)酒谷久雄
- ▶会計課長(大学設置推進委員会事務局局長)長野敬太郎
- ▶兼大学設置推進委員会事務局局長(秘書企画課長補佐)吉原重利
- ▶建設課長補佐兼管理係長(建設課長補佐兼都市計画

労働課は、失業対策事業の主管課です。

失業対策事業は、失業者を公共事業に吸収して、失業者の生活を安定させるのいっぽう、産業経済を振興させるのがねらいです。

石炭産業の不況で、伊万里市は、昭和30年ごろから失業者が急激にふえ、いまでもまだ1,000人ちかくの失対就労者があります。

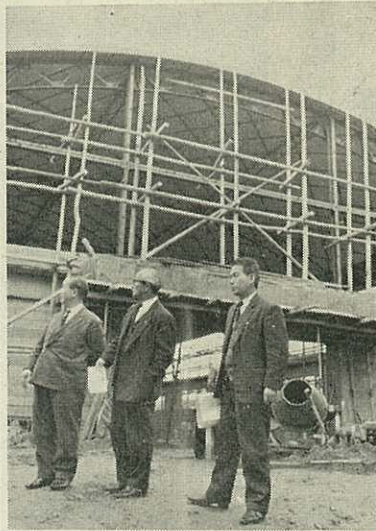
労働課は、就労者の労働能力を考えて、年間計画をたて、労働省の認可をえて事業をおこなっています。

事業費のうち、労力費や事務費は3分の2、資材費は半分の国庫補助を受けています。

事業は、土木工事を主体にして、公園や学校・公共施設の環境整備事業です。

いままでに、東山代小や大坪小のプール建設をはじめ、運動場造成・登校道路の舗装・市街地や各町の家屋密集地の市道舗装を行ないました。現在の市道舗装延長7,800メー

市政パトロール ■■■■■ 教育施設を視察



1月22日、山口市長は、山崎教育長らと、教育建設事業の一つである東黒川・波多川各小学校の危険校舎改築・大川小学校の屋内運動場などの建築状況を視察しました。

山口市長は、市内全小中学校が完全給食実施になったので、こんごは危険校舎改築と小学校の屋内運動場整備を計画的に進めたいと述べました。

市教委は、建設中の校舎をできるだけはやく完成させ、今春卒業する生徒を数日間でも新教室で勉強させたいと語っています。

- 係長)大浦大助 ▶同課庶務係長(同課管理係長)吉田弘介 ▶同課工務係長(同課土木港湾係長)吉牟田正己 ▶同課都市計画係長(水道課業務係長)松岡五夫 ▶水道課業務係長(同課経理係長)井手稔 ▶農林水産課農業土木係長(同課係長待遇)市丸光彦 ▶同課災害係長(同課農業土木係長)緒方俊 ▶福祉事務所係長待遇(同所)藤山十郎



市民の社会科教室⑨

労働課

ルのうち5,051メートル・65パーセントは、失対事業で施工しています。このほか、延長3,100メートルの市道延長改良工事や河川・橋・ため池の改修など、1年に約50か所を対象にしています。

昭和42年度は、1億3,756万円を計上し、おもに市道の改良・舗装をしておりますが、次のような面にも活躍しています。

保健衛生班を7班編成し、市内の小中学校・保育園・公園などを巡回清掃しています。

市道補修班も14班に分け、93キロ

メートル以上の市道を補修しました。このうち1班は、道路パトロール車で、常時、市内を巡回し、局部改良や補修に活動しています。

失対事業は、その運営・制度面だけでなく、就労者の固定化・老令化などの問題があります。そのため、就労者の実態をはあくし、適正な事業をとり入れることです。

6年以上の就労者が全体の53パーセントもあり、しかも、51歳以上の者が全体の70パーセントを占める実情から再就職も容易ではありません。

市は、職業安定機関と協力して、中高年令層の雇用促進や労働軽減のための機械・車両の導入を真剣に検討する時機にきているようです。

失対事業就労者の推移

7/年	男	女	計	前年比
38	775	550	1,325	—
39	682	530	1,212	減 113
40	605	496	1,101	減 111
41	589	480	1,069	減 32
42	551	476	1,027	減 42

無料相談所

▶法律相談

とき 2月16日(金)10時~15時

ところ 市役所市民相談室

▶交通事故相談

とき 2月8日・22日(木)
10時~15時

ところ 市役所市民相談室

健次郎君を 助けよう

木須町竹内定見さんの長男健次郎君(伊小3年)を助けようと伊万里青年会議所(田中秀男理事長)・伊万里小学校(金子末松校長)・地元木須町では献血運動を行なっています。健次郎君は、全肺静脈還流異状のため2月21日九大病院で手術することになっています。手術にはA型新鮮血6,000CCが必要です。

献血にご協力くださるA型のかたは2月13日、10時30分から12時まで伊万里小学校で予備検査をおうください。

採血は、2月20日・21日です。

▼篤志寄付

○五百円 角谷(伊万里中

新町 亡父善一)

○壹拾万円 吉原善三(東

町波瀬 亡父清市)

○五千元 金子辰雄(山代

代町楠久 亡父栄吉)

○五千元 田中梅太郎(山

里町江湖の辻 亡父善一)

○壹万円 松尾金之助(二

桃の川 亡妻ミヨ)

○参千円 松尾伝(松浦町

亡父儀七)

○壹万円 池田豊(柳井町

妻緑)

○参千円 松尾伝(松浦町

亡妻キミ)

○五千元 立石タマヨ(東

山代町脇野 亡父徳次)

○五千元 古竹秀男(黒川

町立目 亡父松右エ門)

○五千元 山口悦次(大川

町戸石川 亡妻チセ)

○七千元 松尾竹司(松浦

町下平 亡娘寿実)

○五千元 前田政吉(大川

内町吉田 亡父平之進)

○五千元 岸川清子(山代

町浦之崎 亡夫卓一)

○五千元 前田松次

前田松次

(二里町

○参千円 川原鶴次(松島

町) 市庁舎建設基金へ

▼香典返しを寄付

○壹万円 灰崎重夫(黒川

町塩屋 亡母ミキ)

○五千元 山口麻男(山

代町久原一区 亡父留一)

(S43・19現在)

消防出初式に 千五百人参加



市消防団の出初式が1月6日、国見台陸上競技場で開かれました。各分団を一か所に集めての出初式は、合併後、初めてでした。

出初式には、伊万里・牧島・大坪大川内の各分団は全団員、その他の分団は半数が参加しました。

団員1,538人は、当日あさ9時に伊万里酪農組合・伊万里中学校・伊万里小学校・伊万里農林高校にそれぞれ集合、国見台陸上競技場へ市中行進し、10時から雨の中で入場式・観閲式・通常点検・分列行進などを行ないました。

記事訂正 昨年12月号(No.164)「せいらい」の記事に「……千年も前に孔子が教えている。……」とあり

ますが、孔子は、紀元前551~前479年代の人ですから「約2,500年前」と訂正します。

- 次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)
- 社会福祉事業費へ
- ▼香典返しを寄付
 - 参千円 川本栄(松浦町中の原 亡母ナヲ)
 - 参千円 畑石虎吉(大川内町福野 亡養母ヨシ)
 - 五千元 松尾国雄(大川内町市村 亡母イノ)
 - 壹万円 川原猶視(東山代町滝川内 亡母アサ)
 - 壹万円 中倉一夫(東山代町東大久保 亡父喜八)
 - 五千元 多久島徳次(東山代町長浜 亡父辰一)
 - 五千元 吉武久雄(二町死亡父鹿一)
 - 六千元 岩政武夫(瀬戸町中通 亡母ワイ)
 - 参千円 西田熊造(東山代町滝川内 亡母スエ)
 - 参千円 原政雄(新天町 亡妻キミ)
 - 五千元 立石タマヨ(東山代町脇野 亡父徳次)
 - 五千元 古竹秀男(黒川町立目 亡父松右エ門)
 - 五千元 山口悦次(大川町戸石川 亡妻チセ)
 - 七千元 松尾竹司(松浦町下平 亡娘寿実)
 - 五千元 前田政吉(大川内町吉田 亡父平之進)
 - 五千元 岸川清子(山代町浦之崎 亡夫卓一)
 - 五千元 前田松次(二里町川内 亡妻緑)
 - 壹万円 池田豊(柳井町妻緑)
 - 参千円 松尾伝(松浦町死亡父儀七)
 - 壹万円 松尾伝(松浦町桃の川 亡妻ミヨ)
 - 壹万円 松尾金之助(二里町江湖の辻 亡父善一)
 - 五千元 田中梅太郎(山代町楠久 亡父栄吉)
 - 五千元 金子辰雄(山代町波瀬 亡父清市)
 - 壹拾万円 吉原善三(東新町 亡父善一)
 - ▼篤志寄付
 - 五百円 角谷(伊万里中
 - 学 伊万里局消印)
 - 五百円 匿名(伊万里局消印)
 - 教育振興奨励基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹万円 中島百合子(東山代町里 亡叔母山下ツネ)
 - 壹万円 山口布土次(大坪町上古賀 亡父布治太郎)
 - 壹万五千元 岩谷光馬(大川内町岩谷亡父起志夫)
 - 壹拾万円 池田武(大川町川原 亡妻八重)
 - 参万円 江口和夫(南波多町井手野 亡母スズ)
 - 壹万円 林田庄四郎(二里町川東 亡父権之助)
 - 壹万円 力武春夫(瀬戸町六六五 亡母キク)
 - 壹万円 大川内ツネ(木須町 亡夫秀一)
 - 市民会館建設基金へ
 - ▼篤志寄付
 - 参千円 川原鶴次(松島町)
 - 市庁舎建設基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹万円 灰崎重夫(黒川町塩屋 亡母ミキ)
 - 五千元 山口麻男(山代町久原一区 亡父留一)